【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成28年9月15日(2016.9.15)

【公開番号】特開2015-132300(P2015-132300A)
【公開日】平成27年7月23日(2015.7.23)
【年通号数】公開・登録公報2015-046
【出願番号】特願2014-3279(P2014-3279)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｆ　15/02　(2006.01)
Ｅ０４Ｈ　9/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｆ　15/02　Ｌ
Ｅ０４Ｈ　9/02　３３１Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成28年8月2日(2016.8.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
基盤に下端部を固着され且つ基盤上に打設されるコンクリート層に埋没される支持具と、支持具の上端部に取り付けられて当該コンクリート層の上面に固定される支承板と、支承板の上面に固着されて被支承物と接触する低摩擦材製の滑りシートとを具備する滑り支承具において、支承板の下面部に下拡がり状の凹部を形成すると共に支持具の上端部の頂面を当該凹部の開口径より小径の半球状に形成して、支持具の上端部にこれを支承板の凹部に係合させた状態で支承板を上下揺動自在に支持させ、支持具の貫通孔を設けたゴム製の弾性蓋を支承板にその下面部及び周面部に嵌合密着させてあることを特徴とする滑り支承具。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明は、基盤に下端部を固着され且つ基盤上に打設されるコンクリート層に埋没される支持具と、支持具の上端部に取り付けられて当該コンクリート層の上面に固定される支承板と、支承板の上面に固着されて被支承物と接触する低摩擦材製の滑りシートとを具備する滑り支承具において、上記の目的を達成すべく、特に、支承板の下面部に下拡がり状の凹部を形成すると共に支持具の上端部の頂面を当該凹部の開口径より小径の半球状に形成して、支持具の上端部にこれを支承板の凹部に係合させた状態で支承板を上下揺動自在に支持させ、支持具の貫通孔を設けたゴム製の弾性蓋を支承板にその下面部及び周面部に嵌合密着させておくことを提案するものである。